



多文化共生社会の実現に向けた理解の促進

国際センター長 教授 坂根 宏治

「グローバル・チャレンジ」の授業の一環として、県内の行政機関や地域に根ざすN G Oの関係者をお招きし、多文化共生シンポジウムを開催しました。島根県内の様々な地域では、人口減少、高齢化などの課題を抱え、また多くの外国人人材を受け入れています。様々なバックグラウンドを持つ人々が生きていくには、なおも多くの課題があります。日本および地域の将来を考えると、日本人と、多様なバックグラウンドを持つ方々が、ともに生きていく社会、コミュニティを作っていくことが極めて重要です。このシンポジウムでは、こうした課題に関わる方々が一堂に会し、それぞれの立場で課題と取り組みについて話し合うことが出来ました。また参加する学生は、地域の課題について、直接学ぶ貴重な機会を得ることができました。島根大学では、持続可能な社会の実現に向けて、このような地域課題の解決にも関与をしています。

